

トピックス

新たな出発へ!!

真和中学・高等学校 創立五十周年記念式典

県立劇場コンサートホールにおいて、平成二十二年十月二十二日(金)に創立五十周年記念式典が行われました。

上田校長は、真和の創立の思い出や、これからの五十周年の真和の将来の事について話されました。

午後からは、卒業生による記念演奏会が開かれ、在校生達は素晴らしい演奏に魅了されました。



高校生徒代表

友田 万莉



昭和三十五年、当時では県内初といわれた少数精鋭の中高一貫校、真和中学・高等学校が設立されてから今年で五十周年を迎えます。

本校は仏教精神を基本とした、徹底した人間教育と少数精鋭制という革新的な教育方針のもと、今日、県内屈指の進学校として知られる真和に発展してきました。

私が、今、この真和高校で勉強できるのも五十年にわたる校長先生を始めとした諸先生方と今まで真和の伝統を守り続けてきた偉大な先輩の方々のおかげです。私は、入学してから本当に、多くのことを学び、語りつくせないほど様々な体験をさせてもらいました。そしてそのどれもが今では私の人生の貴重な宝物となっています。

真和は浄土宗の宗門学校ということで週に一回宗教の授業があり、その時次のことを学びました。それは「感謝する心」についてです。花を例に挙げると、花は種がまかれていなければ咲きません。そして、種をまいた後土や水、太陽の光がなければ花を咲かすことはできません。このように多くのものに支えられてはじめて花を咲かすことが出来ます。それを「縁」と言います。これは花だけではなく生き物全てに当てはまる事で、私たちは皆、一人で生きていくのではなくお互いに支え合っているのです。

私が高校一年生の時、三週間海外からの青少年と共に沖縄で環境問題を討論しながら共に過ごす事業「アジア青年の家」に参加させてもらった時のことです。それまで私は自分が「日本人」と言うことを意識したことがありませんでした。多様な国籍の人々が集う中で、シンガポールから参加した学生の二人が、「縁」という

言葉の意味を私に尋ねました。宗教の時に習ったことのある私はそれを彼に「You see, flowers can't bloom without soil, water and the light from the sun. In the same way, We human beings can't live only by ourselves. We need others to live.」と説明すると、「シンガポールでは今、経済を少しでも発展させようとする中で、自分の力だけで生き抜こうという風潮がある。是非、国に帰ったら日本人の『感謝する気持ち』を皆に伝えたい」と言われました。正直、私は日本人としてとても誇らしく思いました。そして、同時に海外で交流する上で自国の文化や思想を深く知ることは、自分が何者であるかを知る上でとても重要なことだと気づきました。

本校の授業は単なる「学ぶ」という事だけではなく、人(ヒト)として生きる上で重要なことを教えていただいていることを改めて知ったわけです。

本校では朝礼時には生徒全員が合掌し、また登下校時には校門近くの四恩塔への一礼など仏教精神を基本とした心の教育が行われています。そしてそのような学園生活を通して、校訓の誠(誠実を持つ)一貫すること(信(信念を養い)明朗なること)望(希望を持ち努力すること)の真和建学の精神は私たち真和生すべての心の中に根付いています。

これからも、真和中学・高等学校のこの脈々と続く建学の精神を後輩へと継承しつつ、今、世界で活躍する偉大な先輩方に引き続き、「感謝の気持ち」を持ちながら、先頭をきって次世代を担うべく若い世代の一員になりたいと思います。

新任先生紹介(自己紹介)

松井美幸 先生

(1)担当教科 英語
(2)前任校 豊浜塾
(3)好きなことは An. J. J. (高きを目指す) (夢は消せない)
(4)趣味 絵画鑑賞、映画鑑賞

吉津憲史 先生

(1)担当教科 倫理
(2)前任校 必由館高校
(3)好きなことは 日常生活が旅である(ある女流作家の言葉です)
(4)趣味 テニス

宮尾喜美子 先生

(1)担当教科 家庭科
(2)前任校 専修大学玉名高等学校
(3)好きなことは 自分らしく素直に生きる
(4)趣味 織物

堤 耕二 先生

(1)担当教科 数学
(2)前任校 矢部高校
(3)好きなことは 天分を生かす
(4)趣味 弓道

松浦貞勝 先生

(1)担当教科 地歴公民
(2)前任校 熊本北高校
(3)好きなことは 凡事徹底
(4)趣味 スポーツ観戦と旅行

羽島隆史 先生

(1)担当教科 数学
(2)前任校 熊本信愛女学院
(3)好きなことは 何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。
(4)趣味 バイオリン

緒方真代 先生

(1)担当教科 国語
(2)前任校 なし
(3)好きなことは No worries mate!
(4)趣味 テニス

野村武司 先生

(1)担当教科 寮監
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 一日一汗
(4)趣味 スポーツ

許斐基嗣 先生

(1)担当教科 英語
(2)前任校 なし
(3)好きなことは 温故知新
(4)趣味 読書、音楽鑑賞

山田英利 先生

(1)担当教科 英語
(2)前任校 八代東高校
(3)好きなことは Where there is a will, there is a way.
(4)趣味 日本画鑑賞、木工芸品鑑賞

松本ひろみ 先生

(1)担当教科 数学
(2)前任校 岩田中学校・高等学校(大分)
(3)好きなことは 悩む門には福来たる
(4)趣味 鳥巡り、陶芸

北田 薫 先生

(1)担当教科 理科
(2)前任校 札幌龍谷学園高校
(3)好きなことは 強い人間は自分の運命を嘆かない(ノーベンハウエル)
(4)趣味 読書

岩田茂行 先生

(1)担当教科 数学
(2)前任校 東稜高校
(3)好きなことは 信頼・至誠・希望
(4)趣味 読書、テニス、スポーツ観戦

鎌田研一 先生

(1)担当教科 国語
(2)前任校 大津高等学校
(3)好きなことは ドリカム
(4)趣味 読書、虫の観察

退任の先生

工藤 修文先生(数学)
中林 暉幸先生(数学)
溝口 龍生先生(国語)
福山 良一先生(数学)
岩木 忠敬先生(英語)
吉田 善一先生(地歴)
石川 博人先生(公民)
宇藤 元文先生(数学)
村上 孝先生(理科)
徳永 隆一先生(数学)
吉良 恵介先生(女子寮監)

真和高校から宝塚歌劇団へ

高島 枝里 (39期生)

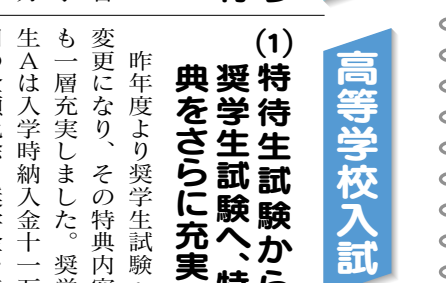
私は、三九期卒業生の高島枝里です。真和高校を卒業して宝塚音楽学校に入學致しました。

私が宝塚に憧れたのは、中学の修学旅行で初めて宝塚を観劇した時でした。華やかな舞台上に魅了されました。その時は全く宝塚に入る事は想像もできませんでした。ただ「素敵な世界だなあ」「この舞台上に立ってたい」と思っていました。

た事に挑戦してみなさい」と応援してくださいました。高校三年間、ずっと先生に見守って頂きました。そのお陰で私は無我夢中でレッスンに通い、夢を追い続ける事ができました。合格できましたのも先生の支えがありましたからこそ本当に感謝致しております。

合格発表の時のあの嬉しさは言葉にできません。自分の番号を見つけた時、夢の様に思いました。現在、宝塚を退団後、また新しい夢に向かっています。

かつて頑張っておりました。先日、初めてテレビ番組に出演させて頂きました。夏は、また舞台上に立たせて頂きます。今まで経験した事のないことに挑戦させて頂き幸せです。これからも日々多くの経験をしたいと思っております。皆さんも夢に向かって頑張ってください。



新入生のことはば

私のスタート

真和中学校 一年一組 上妻 将彰



四月八日の入学式は、熱

帯をしてから始まりました。新入生は一人二人という多さでクラスの数も四クラスとなりました。私の母や父は、いい大学に行つてほしいという理由で真和中

学に私を入學させてくれたようです。いい大学へ行くために来たという新入生は、他にもいたようです。私は寮に入っています。家からは通える距離なのですが、入ってみたら思ったより、親からも「入ってみたいか」とすすめられたので寮に入ることにしました。

新入生は私を含めると四人が入っています。真和中に入ると小学校とは違い、教科が増えたり分

かれたりして多くなるので、授業についていけないか、という不安を持っています。でも父に聞くと「慣れれば簡単なことだよ」と言ってくれました。なので早く真和中学校の授業や生活にも慣れるようにしたいです。

真和中学校の授業は、他の中学校とは違って進度がとて早いと聞いています。私は授業や勉強をする中で、特に、英語、数学に

復興と共に

真和高校 一年一組 小田 雅人



四月八日、お釈迦様のお

誕生日に、僕は真和高校の生徒として、校門をくぐりました。僕は真和中学校に在学していたため、今まで三年間を高校と同じ場所ですごして来たのですが、その日の真和の校舎は中学校の時の真和とは違って見えました。新しい教室に入

り、新しい仲間や先生方と出会い、全てが新しい環境の中で、僕たちは高校生としての一歩を踏み出しました。さて、その日の約一か月前、三月十一日に、大きな震災が東日本を襲いました。広範囲、長期間に及ぶ余震や、それに伴う原子力発電所の事故など、大規模な被害となりました。そのニュースの中で、人の本当の力を二つ、感じました。

まず一つ目は、被災された方々の、自ら町を復興させていこうとする、強い思

いで、仕事を失ってしまった人々の中には、行政の援助を待たずに、自分たちから行動を起こそうとした人も、いらつしやいました。また、漁港で働いていた人々も、できる範囲のことをされていくそうです。

そして、二つ目は人を思いやる心です。今、熊本の町の商店街でも、東日本大震災の募金活動を行っています。真和でも震災直後に、生徒会が募金活動を実施しました。他にも各地では、使い終わったランドセルをきれいに洗って送ったりするボランティアも行われていました。名前も顔も知らないような人々を手助け

しようとしている人がこんなにもいることに、とても心を打たれました。この二つの、自分で何かをしようとする心、人を思いやる心というのは、こういったことに限らず、僕たちのこれからにも、同じようなことがいえると思います。義務教育も修了し、大人にもう一歩近づいた僕らには、自らの行動の自由とともに、責任も伴ってきます。また、何かを与えてもらう側で無くなり、自分のしなればならないことを自分で考えなければならぬと思います。そのために、自らがよく考え、何かをしようとする力を身につけていこうと思います。

今から六年間たくさん友達をつくり、たくさん遊び、たくさん学び、これから六年間、真和中学校、高校を楽しみながら過ごしていきたいと思っています。

入試状況 平成24年度 真和入試ガイド

中学校入試

(1) 特待生試験から奨学生試験へ、特典をさらに充実

昨年度より奨学生試験へ変更になり、その特典内容も一層充実しました。奨学生Aは入學時納入金十一万円の全額免除と奨学金を年額三十万円支給、さらに奨学生A・Bで入寮の場合は入寮費十万円と寮費月額(五四、〇〇〇円)のうち三万円が免除されます。

また、専願生試験でも専願奨学生A・B合格者は同様の特典が与えられます。

高等学校入試

(1) 特待生試験から奨学生試験へ、特典をさらに充実

昨年度より奨学生試験へ変更になり、その特典内容も一層充実しました。奨学生Aは入學時納入金十一万円の全額免除と奨学金を年額五十万円支給、奨学生Bは入學時納入金十一万円の全額免除と奨学金を年額三十万円支給、さらに奨学生A・Bで入寮の場合は入寮費十万円と寮費月額(五四、〇〇〇円)のうち三万円が免除されます。

また、専願生試験でも専願奨学生A・B合格者は同様の特典が与えられます。

【23年度中学入試結果】

受験者	合格者	合格点	受験者平均点
奨学A	10(10)	434(425)	奨専 一般
奨学B	26(30)	400(376)	国語 102 87
奨学C	230(222)	248(240)	算数 76 60
奨学計	294(305)	266(262)	社会 68 56
専願	69(64)	179(176)	理科 60 44
一般	30(24)	250(232)	合計 306 247
総計	393(393)	336(327)	中I総数112

()内は22年度

【23年度高等学校入試結果】

受験者	合格者	合格点	受験者平均点
奨学A	22(19)	409(433)	奨専 一般
奨学B	52(57)	365(400)	国語 67 74
奨学C	395(422)	235(280)	社会 70 68
奨学計	491(525)	469(498)	数学 57 57
専願	15(8)	206(272)	理科 48 67
一般	68(68)	303(272)	英語 71 62
総計	574(601)	532(565)	合計 313 328

()内は22年度

【23年度中学入試結果】

学年	受験者	合格者	合格点	受験者平均点
一年	小田 雅人	幸実 雅人	250(232)	250(232)
二年	菅原 佳帆	野村 香菜子	248(240)	248(240)
三年	近藤 未来	岩城 聡子	434(425)	434(425)
四年	野村 香菜子	菅原 佳帆	400(376)	400(376)
五年	野村 香菜子	菅原 佳帆	248(240)	248(240)
六年	野村 香菜子	菅原 佳帆	179(176)	179(176)
専願	69(64)	179(176)	179(176)	179(176)
一般	30(24)	250(232)	250(232)	250(232)
総計	393(393)	336(327)	336(327)	336(327)

【23年度高等学校入試結果】

学年	受験者	合格者	合格点	受験者平均点
一年	小田 雅人	幸実 雅人	250(232)	250(232)
二年	菅原 佳帆	野村 香菜子	248(240)	248(240)
三年	近藤 未来	岩城 聡子	434(425)	434(425)
四年	野村 香菜子	菅原 佳帆	400(376)	400(376)
五年	野村 香菜子	菅原 佳帆	248(240)	248(240)
六年	野村 香菜子	菅原 佳帆	179(176)	179(176)
専願	69(64)	179(176)	179(176)	179(176)
一般	30(24)	250(232)	250(232)	250(232)
総計	393(393)	336(327)	336(327)	336(327)

入試説明会

前年度の入試問題(解答例付)も配布します。

【第1回】平成23年 9月23日(金・祝日)
【第2回】平成23年10月30日(日)
【第3回】平成23年11月23日(水・祝日)

いずれも午前10時より本校で行います。

【県南地区説明会】平成23年11月3日(木・祝日)
午後2時より八代市・やつしろハーモニホール(3階大会議室)

【県北地区説明会】平成23年11月5日(土)
午後2時より玉名市・大麻文化会館(青年婦人会館)

【天草地区説明会】平成23年11月13日(日)
午後2時より本渡南公民館(旧・美来プラザ)

文化祭 9月18日(日)9:00~14:00

見学にお出ください。

入試相談ブースも設けております。【申込不要】
*中学生は制服で来校をお願いします。

ホームページ <http://www.shinwa.ed.jp/>